

校友会とAPUの今後の協働について



APU 校友会の現在

・校友会正会員数

約20,658名（国内10,453名、
国際10,205名。145の国・
地域）

・海外27、国内10チャプター

2020年にニューヨーク設立



・ Overseas chapters

African Resource
Center

India

Samoa

Australia

Indonesia

Shanghai

Bangladesh

Korea

Singapore

Beijing Tianjin

Latin America

Sri Lanka

Cambodia

Malaysia

Taiwan

Dubai

Mongolia

Thailand

Europe

Myanmar

Tonga

Hanoi

Pakistan

Hong Kong

Ho Chi Minh

Philippines

New York

チャプター以外のグループの広がり

- 起業家グループ 「APU Startup Founders」
- 研究者グループ 「APU REN」
(Researchers & Educators Network)
- 協力隊経験者グループ 「国際協力ネットワーク」
- 校友の子供たち対象の異文化理解の活動
「APU Kids School」
- MBA 在學生と卒業生のLinkedInグループ
- 各サークルOB/OG会 (APUいいともなど)

今後の課題1

校友の声を大学改革に活かす仕組

卒業後のアンケートへの協力のお願い

卒業5年後、10年後、15年後

(本年実施対象卒業年度:2016、2011、2006)

年末まで実施予定

つながり続ける仕組

校友と大学、校友と学生、校友相互

チャプター、グループとの相互の関係強化

データベースの高度化

今後の課題2

大学から校友へのサポート

○ Lifelong Learning Program

2021年度後半期パイロットプログラム開始

2022年度 アンケートを参考に改善

2023年度より本格稼働

○ Lifelong Career Supportの検討

卒業後のSecond Career, Third Career 支援

をキャリア・オフィス、校友会と協働で具体化

・起業、国際機関キャリア、大学院進学など

今後の課題3

各オフィスとの連携

アドミッションズ・オフィス

- ・AO国際の担当者、海外オフィスと
各国・地域のチャプターとの協働体制
- ・AO企画への協力
ACEプログラム、VMUP、説明会、留学フェア、オンラインのWebinar（国際）
説明会、オープンキャンパス（国内）

今後の課題4

各オフィスとの連携

キャリア・オフィス

- ・国際機関、国際協力分野でのキャリア支援
国連機関オフィサーのネットワーク
(ヨーロッパ・チャプターとの連携)
国際協力ネットワーク(JICAボランティア、
交際協力NGOなど)
- ・起業支援 APU Startup Founders など
- ・大学院進学 APU RENなど

今後の課題5

教育・研究との連携

○APUREN

APカンファレンスに合わせて年次総会
校友の研究者間の共同研究促進
校友と教員の共同研究の可能性
大学院生へのサポート

○APU教員採用情報の共有

○各学部と連携したGAIA・GOALの促進

○校友との連携によるフィールド・スタディの促進

○卒業後アンケートによる教学改善(AOL)

今後の課題6

新学部(観光・持続可能な開発)との連携

- 観光関係、自治体関係、NGO、起業などで観光や地域開発に関わる校友との協力
→ インターンシップ、Field Study
- 新学部に関するアンケート、インタビュー
(2030年世界の情勢 ~ 観光産業の形、観光経済の動向、人の移動、地域経済・地域開発の課題 などについての展望)
- 新しい3学部の広報への協力をお願い

Thank you

